

第4回検討会議事概要

日時：令和7年5月21日(水) 10:00～12:00

開催場所：デジタル庁 20階庁議室

開催方法：対面＋オンライン会議（teams）

出席者：委員名簿別紙

議事：第3回検討会を踏まえた検討状況及び最終とりまとめ（案）について

事務局より4つの検討項目（①業務の共通化、②情報整備・管理の標準化、③DX技術実装、④現状可視化）の概要を説明し、各委員の間で最終とりまとめ作成に向けた意見交換が行われた。主なやりとりは以下のとおり。

（1）業務の共通化

- 共同発注の可能性や発注の仕様書などを掲載してほしい。
- 手引きにおいてデータのセキュリティ対策の記載を検討してほしい。

（2）情報整備・管理の標準化

- クラウドでの連携の可能性について、検討の段階より仕様書で定めてほしい。
- スマホやタブレットでの閲覧を見据えて検討を進めて欲しい。

（3）DX技術実装（上下水道DX技術カタログ）

- カatalog用のQRコード作成について、非常に良い取り組みであるため、継続してほしい。
- 今後もカatalogへ掲載する技術について、引き続き検討してほしい。

（4）現状可視化

- ダッシュボードで掲載する指標についてテスト運用を踏まえ検討ほしい。
- ダッシュボードのデータをCSV形式でダウンロードできるなど、活用しやすさについて配慮してほしい。

（5）最終とりまとめ

- 上下水道DXの普及に向けたKPIの設定に至った背景を記載してほしい。
- 施設情報の電子化においては、施設の維持管理情報を含めた台帳整備が必要であると啓発してほしい。
- 水道の共通プラットフォームについて、全国展開が図られるよう検討してほしい。